

Title	国際貸借に於ける合衆国の地位
Sub Title	
Author	堀江, 帰一
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1923
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.17, No.8 (1923. 8) ,p.1355(15)- 1369(29)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	論説
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19230801-0015

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

國際貸借に於ける合衆國の地位

堀江 歸 一

從來國際貸借の理論を實際の狀況に適用するに當つて、恰好の對照を爲すものは、英吉利と北米合衆國との兩國であつた。即ち前者は資本輸出國として、年々巨額の利子収益を諸外國から獲得する上に、他の方面に於ても、種々の債權收入を有し、是等を専ら商品の形で内國に回收する爲めに、自ら輸入超過國と爲れる一方に、後者は外國から資本の供給を受け、之に對する利拂を行う其上に、債務の期限の來るに隨つて其償還を要するもの、ある爲めに、自ら商品の輸出に依つて、之を決済する必要を生じ、斯くて年來輸出超過國たらざるを得なかつたのである。合衆國は其天然資料の豊富であり、之に多少の人工を施せば、低廉なる費用を以つて、其開發を行ひ、其開掘されたものを利用して、一個の生産物たらしめるを得る、隨つて低

の範圍内に止めざることに依つて、其資本を蠶食す。……生産的勞働の雇傭に充てらるべき基金を減少せしむることに依て、彼れは、其の左右し得る範圍内に於て、必然その加へられたる客體の價値を増加せしむる勞働の量、及び其結果として全國の土地及び勞働の年産物の價値、即ち其住民の眞の富と所得とを減少せしむ。若し或者の浪費が他の者の儉素に依て償はるゝことなしとせば、浪費者各人の行為は勤勉なる者の麴麩を以て懶者を養ふことに依て、實に其人自身を乞食たらしむるのみならず、又其國を貧困ならしむるの傾あるものなりと。茲に於てか國富の土地勞働の年産物を以て成ると、金銀を以て成るとを問はず、各浪費者は公共の敵にして、各節儉家は公共の恩人たるが如しとの結論を生ずるなり。而して此結論の基礎は、生産的勞働不生産的勞働の區別に存す。Adam Smithの謂はんと欲するところは、畢竟生産的勞働者に依て生産せられたる國富中、生産的勞働者に復歸する部分益々多くして國富の増進益々速かなるべく、その不生産的階級に依て消費せらるゝ部分益々多くして國富は益々減少すべしと云ふ事に歸着す。而して生産的勞働の何たるやに關する見解の相異を措けば、此は正に Quesnay が Tableau Economique に依て説明せんとしたる所の原理なり。(完)

其處に的確なる原因の存することが認められたのである。即ち第一、千八百二十年前合衆國の貿易が輸入超過であつたのは、當時同國の海運業が相當に繁昌し、運賃の收入、少なからざりし結果であり、第二、其後續いて同一の趨勢が現はれ、然も入超額の頗る大であつたのは、合衆國の企業に向つて、諸外國の資本注入され、其資本が商品の形態を以つて、流入し來つた結果であり、第三、千八百三十七年の恐慌以來、一方に内國の經濟社會が紊亂し、他の一方に諸聯邦州が州債廢棄の宣言を爲したことは、偶々歐洲の資本家の間に合衆國の放資に就て、恐怖心を懷かせ、彼等をして對米放資を制限するに至らしめた爲め、合衆國に對する彼等の信用の恢復するまで、資本放下の跡を絶つに至り、合衆國は外國物資の購入に充る資力を失つた結果、自然輸入貿易の減縮を來して、輸出超過を招いたり、第四加利福尼に於ける金鑛發見以來千八百七十三年の恐慌まで、金の輸出高の増加したに對して、輸入貿易に増加を來したりしが如き、種々の働きが國際貸借上に認められたのであるが、全體から見て、合衆國が一個の債務國であることは、争う可からざる事實に屬する。隨つて債務を決済することの必要上、今日に至るまで依然たる輸出超過國たる地位に

廉なる利子歩合の下に、合衆國に供給された外國の資本は國內に運用されて、多大の利潤を生ずる原因と爲り、一方に右の如く生産された生産物は直に外國に輸出されて、對外債務を決済する資金に充てられる次第であるとすれば、合衆國の輸出超過は債務國の債權國に對する貢納金の如き、重き負擔を加へるものでないとしても、尙ほ既往に於ける債務決済の必要に伴う負擔であることは、之を認めなければならぬ。試に千九百十一年乃至十三年に至る三年間に於ける輸出入の狀況を示せば、左の如くである。(單位百萬弗)

	輸 出	輸 入	出 超	三年間平均出超
一九一一年	二、〇四九、三	一、五二七、二	五二二、一	五七五、三
一九一二年	二、二〇四、三	一、六五三、二	五五一、一	
一九一三年	二、四六五、八	一、八一三、〇	六五二、八	

二

然らば一方に國際貸借上の債務は如何なる状態に居つたであらうか。元來合衆國貿易の歴史に徴すると、其間に幾多の變遷があり、或は輸入超過國に爲つたこともあれば、或は輸出超過國に爲つたこともあり、而して其斯の如く爲るに就ては、

計算に於て、十五億弗に上り、之に對する利拂亦七千五百萬弗に相當する爲め、差引き、戦前に於ける純利拂高は二億弗と計算されたのである。合衆國民の諸外國旅行に際して、費消する金額が外國民の合衆國旅行に於て費消する金額を差引き、對外債務の利拂金と略ぼ同額の多きに上ることは、驚く可き事實であるが、同國民が世界の名所舊蹟を歴訪することを好む癖を有するは著明の事實であつて、殊に内國經濟社會の繁昌する際に、此癖の助成されることを知つたならば、以上の金額の計算されるも亦敢て異なりとするに足らない。移住民の本國に對する送還金は郵便局の發行する郵便送金、銀行の振出手形等に現はれ、一年間繼續して、其行はれるを見ると共に、クリスマス前に臨んで送金額特に多きを加へ、他の時期に行はれる分と合せて、歐洲に對する分だけで、千九百十一年から同十三年に至る平均額は一億七千五百萬弗に上ると稱された。是等の外に支拂勘定の項目に屬するものは、運賃保險料手數料であつて、運賃支拂の超過高は三千五百萬弗に、保險料手數料の支拂超過高は三千萬弗に上たのである。更に金銀出入の狀況を見ると、千九百十一年から同十三年に至る間に於ては、銀の出超二千二百三十萬弗に對して、金の

居つたのであつて、其債務として年々支拂勘定に屬する項目は何であるかと云へば、

資本に對する利拂并に事業收益金の送還高 二〇〇百萬弗

海外旅行者費消金 一七五

移住民本國送還金 一七五

運賃支拂高 三五

其他 三〇

計 六一五

と數へられた。右の諸項目に就て考へるに、合衆國の諸事業は其殖民地時代に於ける創設の際から、専ら外國の資本に依頼し、以つて其運用を全うしたのであつて、サー・ジョージ・ペイシユは其千九百十年に於ける放資額を六十億弗と計算し、又其内譯を以つて英國の分三十五億弗、獨逸の分七億五千萬弗、和蘭并に佛蘭西の分各五億弗と計算した。而して右に對する一年間の利拂は二億七千萬弗であるが、一方に合衆國が加奈陀、墨西哥、玖瑪其他の諸國に放下した資本は千九百十三年の

即ち右の如き二ツの狀勢の起ることは二者共に容易に期待す可からざる所であつて合衆國は其巨額なる輸出貿易并に輸入に對する著しき輸出の超過に依つて、外見に於ては經濟上に優勢を示して居つたようなものゝ、内實に於ては將來の經濟立國上に多少憂懼す可き事情の存したことを否定するを得なかつたのである。然るに歐洲戰爭は斯る國際貸借上に於ける合衆國の地位に急劇なる變動を齎した。即ち其一斑を云へば、戰時四個年半に於ける合衆國の貿易は

輸 入 一一、一六六百萬弗

輸 出 二二、九七四

輸出超過 一一、八〇八

と云ふ數字を示した。此巨大なる貿易上の差額は要するに合衆國の物資に對する歐洲諸國の需要の劇増した結果、其價格の騰貴した一方に、歐洲諸國の物資を輸出する能力に生じた缺陷に乗じて、出現したものであつて、固より異常の出來事を以つて、之を目しなければならぬ。隨つて此バランスに對する決濟法の如きも亦異常の手段に依つて行はれた。通例一國が外國に持つ債權は金貨の回收に依つ

入超一千百四十萬弗と爲つて居つたのであるから、之を商品の輸出入額と相殺すると、結局合衆國は商品并に金銀の輸出超過に依つて、五億八千六百二十萬弗の對外債權收入を持ち、一方に對外債務支拂高は前記の如く六億一千五百萬弗に上る爲め、兩者の差は年々合衆國の諸外國に就て輸入する資金に依つて、決濟されざるを得ざる次第と爲つて居つた。随つて合衆國にして近年些細ながら南米中米若しくは極東諸國に資金を供給するとした所で、其れは自國の對外債權收入の一部を振替へて、之に充てるのではなく、寧ろ他國に負うた債務を債權に變形するに過ぎず、債權は獲得しても、一方に却つて債務の加重することを免かれない。斯る狀況から一步を進めて、合衆國が債務を脱して、債權を收め、眞の債權國たる地位を國際貸借上の關係に於て占めるには、貿易上輸出の大超過の行はれるか、或は加利福尼亚金鑛發見時代に於けるが如き、夥しき金の輸出を見るか、二者の一を必要とした。千九百十三年の貿易に於ては、偶々右の事情が発生したのであるが、固より將來に亘つて繼續することの豫期された次第でない。

が戦争の爲めに荒廢し、商品をもつて、合衆國から輸入する商品の代價を決済することの不可能なる結果として生じたものである。然らば商品以外に何ものを以つて、決済の道を付けるか、勤勞を以つてし、又金貨を以つてすることも共に困難であるとするれば、残る所は外國に對する合衆國の貸付金と千九百十四年以前に諸外國の所有して居つた合衆國有價證券の回送とに依るの外に、何等の道なきに至る。現に戦時數年間を通じて、合衆國に於ける金の輸入超過高は十億二百九十萬弗に過ぎなかつたのに、「クレヂキツト」の移轉に依る決済高が百八億三千九百萬弗に上つたことに徴して、事の一斑を知るに難しとしないであらう。蓋し斯る「クレヂキツト」の移轉の行はれる方法を數へれば、三種に分れる。第一は歐洲から合衆國に向つて、同國の有價證券を回送することであり、第二は合衆國の資本金家自ら諸外國に自國の資本を放下することであり、第三は合衆國政府自ら聯合諸國政府に向つて、貸付を爲すことである。歐洲大陸諸國が其所有に係る合衆國の有價證券を同國に向つて、賣戻すことは、千九百十四年の春頃から、既に行はれた所であつて、此一事は近き將來に戦争の勃發することを暗示するものと考へられた。而して開戦

て行はれるのであるが、歐洲戰時に於ては、交戰諸國は金貨の輸出を行うことを以つて、絶對不可能に屬するものとした。時には外國に供給する金貨に幾倍するクレヂットを其國に得る爲めに、金貨を輸送した事實もあるが、斯の如きは稀有の事に屬する。随つて合衆國にしても右の如き巨額なるバランスに對して、金貨を回收するを得たのは、僅に十億二千九百萬弗であつて、他は歐洲に負うた債務の償還に依り、外國諸會社の發行する債券の引受に依り、諸外國に向つて合衆國政府自身が行つた資金の貸出に依つて、決濟の道を求めたのであつて、其内譯は左の如くである。(單位百萬弗)

歐洲より回收した有價證券

二、〇〇〇、

外國債券の發行高

一、五二〇、一

聯合諸國に對する合衆國政府の貸出金

七、三一九、五

合 計

一〇、八三九、六

斯の如き巨額なる資本が合衆國から歐洲諸國へ供給されたことは驚く可き事實である。蓋し前記の如き莫大なる合衆國の輸出超過は歐洲諸國に於ける産業

國たる地位を脱して、債權國たる地位に就くに至つたと云ふことが考へられた。英國の如き從來債權國として、最も優秀なる地位を占めて居つたのであるが、其之を占めるに就ては、多年間に互つて、徐に對外放資を増殖することに勉め、其利子收益の回收される一方に、海運業を始め其他の對外債權の收入の加重する働きの與つて力あつた次第であつて、債權國と爲るに數十年間の努力を費して居ると云つて差支ないであらう。然るに英國に於て數十年間に成就するを得た所を合衆國に於ては、僅々四年半の歲月を以つて、達成するを得たとする次第であつて、如何に歐洲戰爭が國際經濟上の關係を攪亂することの甚だしきものあつたと云ひながら、斯の如きは一の奇蹟を以つて見る可きものに屬する。然も經濟上の關係には奇蹟の起るが如きは、容易に望み得べからざる所であつて、合衆國が一躍債權國に爲つたと云ふことに對しては、種々の制限を付しなければならぬ事情がある。第一、單に利子并に事業收益の勘定に於て、戰前二億弗の支拂勘定に居つたものが戰後五億二千五百萬弗の受取勘定に爲つたと云ふ一事から云へば、如何にも合衆國は債權國の地位に就いたと云ふ外觀を生ずるが、此外觀が具體化するには、先づ歐

以後、合衆國に對する有價證券の賣戻は一般的に行はれ、千九百十八年末に於て二十億弗に上つたと稱される。第二は合衆國から資本の輸出されることであつて、其之を輸出せしめる方法としては、合衆國市場に外國債が發行され、之を發行する國は何れも其收入を戰爭に伴う對外支拂の決濟に供用した。然しながら是等の方法に比較して、更に重要な信用移動の方法は合衆國政府自身の聯合諸國政府に對して爲した直接の貸付金であつて、國際貸借に於けるバランスの大部分は之に依つて決濟されたものと云へる。此外戰時合衆國に於ては一方に海運業の運賃收入が増加し、他の一方に傭船料の支拂を要するものを生じ、合衆國民の海外消費金を減じた等種々の變動はあつたが、何れも些細のものであつて、大局に關係を及ぼさざるの故を以つて、之を省略する。

四

兎に角戰時數年間に合衆國の資本の外國に放下されて、債權と爲り、一方に既存の債務を償還した高の少なからざることは、明に認められる。斯くて合衆國の國際經濟的地位に生じた變動の著しきものとして、一部の人々の間には、多年の債務

漫遊合衆國民の費消金とに依つて、相殺される結果を生ずるのである。

五

右は歐洲諸國の合衆國に對する利拂の正確の行はれることを前提としての議論であるが事實に於て此利拂は正確に行はれて居らない。合衆國政府に負うた聯合諸國の債務に就ては、其利拂を期限三年の債券に借換へる協定が成立し、斯くて戰爭終熄當時九十四億六千六百二十八萬三千弗と計算された對歐債權をして百八億一千四百萬弗に増加せしめた。之に對する利子を五分とすれば、一年の利拂は正に五億四千一百萬弗に上るのであつて、此金額は表面上合衆國の對外債權收入に屬して、實質上然るを得ざるものである。故に合衆國政府の貸出金に對する利拂が行はれず、長期債券の借換に依つて、一時を彌縫するに止まる以上は、合衆國は自ら支拂勘定の殘高を持つ譯であり、隨つて輸出の如きも、戰爭當時に於ける如き巨額のものでないとしても、尙ほ或る程度の超過を生ずることを以つて、必然の勢とするのである。而して何時まで利拂中止の状態が繼續して、合衆國の國際貸借に影響を及ぼすかは、一に歐洲に於ける經濟的復興事業の進行如何に依る間

洲諸國が合衆國に向つて、右の金額を完全に支拂う、又支拂ひ得る能力を具有する事實が伴ふことを必要とする。然も歐洲諸國は今日盡く此能力に缺くる所あり、常に債務支拂の延期を求めつゝあるの狀である。

第二、假に歐洲諸國に右の支拂能力があつて、合衆國に利子并に事業収益の回收されるもの大であるとしても、之を以つて直に合衆國の債權國たることを許すのは、甚だしき早計とせざるを得ない。海運業の運賃は斯業の發達した結果として、支拂勘定の科目中から消失したが、尙ほ受取勘定に於て有力なる科目と爲るを得ない。更に國際貸借上に重要な關係を有するものは移住民の本國送還金と合衆國民の外國費消金とであつて、戦前の計算に於て、既に三億五千萬弗と數へられて居つた。而して戦後の今日に於ては、歐洲に於ける一般金利歩合の騰貴は合衆國に於ける移住民をして自然本國に對する送還金を大ならしめるの刺戟と爲り、一方に、戦時に於ける暴富者の増加は戦後の今日外國漫遊者を増加し、彼等の外國に於て費消する金額を大ならしめることゝ想像される。然らば利子収益に於て合衆國が對外債權の收入とする所のものゝ大部分は外國移住民の送還金と外國

十億弗であつて、合衆國政府の貸出金、千九百十四年以來私人に依つて、貸付けられた資金戰前に放下された資金等は總て此内に含まれる。之に對して今日尙ほ合衆國に放下されて居る外國の資金は十億弗に上ると計算される。隨つて兩者の間に相殺を行へば、合衆國の對外純債權は百三十億弗に上るのであつて、之に對する利子收益が上記の如く五億二千五百萬弗に上ると稱される所以である。今や合衆國に於ては、戰爭の爲めに國際經濟上の地位に變動を生じた結果として、國際貸借の諸科目中、利子收益の受拂が最も重要なものと爲つた。唯以上の利子收益中、對手國の支拂能力に不確實なるものがあり、合衆國自ら一部の資本を外國に輸出し、一方に外國移住民の本國送還金と内國人の海外費消金との巨額である爲めに、外國に債權を擁することの大であるに拘はらず、尙ほ債權國として當然收め可き利益を享けるを得ないのである。

題であつて、今日に於ては、何とも確たる判斷を下すを得ない。唯合衆國政府の對歐貸出金七十三億一千九百萬弗の内、四十一億九千六百萬弗が英國に對する貸付金であり、而して英國が最近經濟的恢復に就て、著しき進捗を告げて居ることは、假令ひ最近短期債務が長期の債務に借換へられた事實ありとは云へ、將來の爲めに、合衆國に對して、一道の光明を放つものと認めるを得るであらう。

尙ほ將來に於ける利拂と共に、一考を要する問題は合衆國の資本が如何なる程度に於て、新に外國に向つて、輸出されるかの一事である。若しも外國に對する資本の輸出が盛に行はれたとしたならば、其金額は自ら從來合衆國に放下された資本に對する利拂、償還期限の到來した債券借入金等の決済金と共に、一時合衆國に對する債務と爲り、自ら物資の輸出を促すに至るであらう。歐洲戰爭前合衆國に放下された歐洲諸國の資本は六十億弗であつて、一方に合衆國自ら他國に放下した資本は十五億弗であつて、差引き四十五億弗の純債務が残り、之に對して二億弗の利子収益を拂出すことゝ爲つて居つた。今日に於ては、資金貸借の關係は如何なる状態に居るであらうか。合衆國の今日諸外國に貸付けつゝある資金は百四